TEL.03-3637-5961
〒136-0072 東京都江東区大島3-1-11

English HP

トップページ

株式会社三浦事務所は、食用油脂プラントエンジニアリングを中心とした技術と金属材料試験と労務管理サービスをご提供する「技術とひとの共存」を目ざす企業です

トピックス

月刊広報誌「てんぼう」令和３年１１月号

New !

「てんぼう」今月号PDF

この上の「青いボタン」をクリックで「てんぼう」のPDF版を閲覧できます。

「てんぼう」のバックナンバーはこちらをクリック

「てんぼう」バックナンバー

ホームページ印刷用PDFはこちらをクリック

印刷用PDF参照

ニュース　（それぞれの記事をクリックすると詳細内容閲覧できます）

2021年09月09日 当社創立記念日。お陰様で創立７３周年を迎えました。

2021年09月01日 当社ホームページ（和文・英文）をリニューアルしました。

2021年02月01日 「月刊油脂２月号」で当社の歴史が紹介されました。

2021年01月13日 政府の緊急事態宣言に対する当社の対応について

2012年06月01日 江東区と災害時防災協定を締結しました。これにより江東区内で津波等の水害発生時に、当社の本社ビル（産学協同センタービル）を１５０人規模の一時避難施設として提供する事が可能になりました。

会社方針

ご挨拶

当社は2021年9月9日で創立73周年を迎えました。先代社長の三浦萬亀男が東京都江東区亀戸９丁目に労働基準法実務研究所を開設、企業の経営者に対して労務管理・コンサルティング業を開始したのが原点であります。その後、1975年にドイツBAMAG社の高圧蒸気ボイラー製造技術および加熱システムの技術導入を契機に、当社独自の技術開発に努め、合わせて国内外の先進技術・最新機器の導入を図って参りました。以来、多くの分野に実績を有し、食用油脂製造におけるトータルエンジニアリング・コンサルティング会社としての性格を強め、現在に至っております。　　「常に多様化する産業のニーズに目を向けて、企業として何を寄与し得るかを問い続ける」が当社の経営理念であり、未踏の研究課題に果敢に挑戦するパイオニアとしての精神であります。この姿勢を持ち続ける限り、そこに新しい飛躍が生まれるものと確信します。

今後一層皆様のご期待に沿うよう最善の努力をいたします。ご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

代表取締役社長

三浦　繁夫

社訓

（創業者・三浦萬亀男　筆耕）

友愛	皆が他人を本当の兄弟のように愛する気持ちでいっしょに仕事を進めて行く事が大事な企業秩序となる
奉仕	常に顧客第一主義の下、自分の身を厭わず物事を進める事で前向きな姿勢を持ち続ける事が重要である
躍進	ナンバーワンよりオンリーワンを目指し、一丸となって継続的に進歩・発展を続ける事が必要である

会社沿革

1948年(昭和23年) 9月

東京都江東区亀戸9丁目に労働基準法実務研究所を開設。企業経営者に対して労務コンサルタント業務を開始。

1958年(昭和33年) 5月

株式会社三浦労務管理事務所に組織を変更。

1958年(昭和33年) 6月

材料試験室を併設。金属材料試験業務を受託。

1966年(昭和41年) 6月

株式会社三浦事務所に商号変更。

1975年(昭和50年) 11月

高圧蒸気ボイラーの製造技術及び加熱システムに関するノウハウについてドイツBAMAG VERFAHRENS TECHNIK GmbHより技術導入。

1978年(昭和53年)　9月

ボイラーの燃焼効果を高めるバーナー自動開閉器（Heat Lock)に関する特許及びノウハウに関して、フィンランド/Mr.Paavo Lahtinenと販売使用許諾契約締結。

1979年(昭和54年) 3月

工場の蒸気使用設備のエネルギー損失を根絶するSES(Steam Energy Saving ）システムに関するノウハウについてフランスSODETI社と使用実施権契約締結

1982年(昭和57年) 6月

食用油脱臭装置（Camproシステム)に関する特許及びノウハウについてカナダCAMBRIAN社と技術提携契約締結。

1984年(昭和59年) 6月

食用油精製装置（ZENITH法）のノウハウについてスウェーデンZENITH社と技術提携契約締結。

1987年(昭和62年) 5月

食用油硬化装置をミヨシ油脂（株）殿と共同開発。

1992年(平成4年) 4月

熱回収方法及び装置の特許取得。

1996年(平成8年) 9月

硬化油製造方法及び装置特許取得。

2021年(令和3年) 6月

Camproシステム導入39周年を迎える。（国内設置台数:51基/海外設置台数:19基）

サービス一覧

食用油脂プラントエンジニアリング

MIURA方式精製装置

1975年より47年にわたり、食用油脂プラントのエンジニアリングサービスを国内・国外のお客様にご提供させていただいております。Campro脱臭技術（カナダ）、Zenith精製技術（スウェーデン）との技術提携契約締結を経て、独自のMIURA方式の食用油脂エンジニアリング技術を確立いたしました。この技術をベースとしてお客様の多様化するニーズに応えるトータルエンジニアリングソリューションをご提供致します。

食用油脂プラント用機器の調達

食用油脂プラント用輸入機器

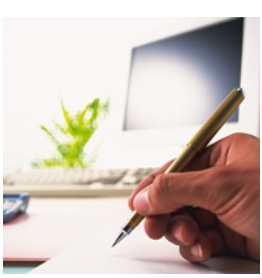
食用油脂プラントエンジニアリングサービスに基づき、お客さまのご要望に応えて、最適の機器の調達や建設工事もご提供致します。当社が海外から調達する機器は上記のボタンをクリックいただくと参照できます。

金属材料試験

サービス詳細

当社は1958年以来、高圧ガス取締法、ボイラー、圧力容器構造規格等の機械試験に加えて、非破壊試験および金属組織試験、材料分析、破損原因調査等のサービスを長年ご提供して参りました。

社会保険労務管理



サービス詳細

1948年の会社設立の時から当社は社会保険労務管理サービスをご提供させていただいております。年々多様化する労務管理の需要に対して、当社は柔軟かつ的確なサービスをご提供しております。

金属材料試験サービス

当社は、厚生労働省、高圧ガス保安協会、建築工事関係およびAW検定協会（建築鉄骨溶接技量検定）等の第三者指定試験機関として、公正な立場で常に第三者性を保ち、豊富な経験と実績を基に信頼性のある試験・検査業務を正確かつ迅速に行い、お客様の品質確保、品質保証のお役に立つよう努めております。

機械試験

アムスラー式万能試験器機、シャルピー衝撃試験器機、硬さ試験器機、金属材料の性能試験、溶接材料の評価試験　等

- 建築鉄骨溶接技量付加試験
- 建築材料の機械試験
- ボイラー、圧力容器構造規格による機械試験
- ガス事業法による機械試験
- 電気事業法による機械試験
- AW検定試験

シャルピー衝撃試験器機

非破壊検査

放射線透過試験、超音波探傷試験、浸透探傷試験、磁粉探傷試験、溶接部の評価、素材の評価、表面キズ、ミクロクラックの検出　等

- 建築鉄骨溶接部の評価
- 鉄筋ガス溶接部の評価
- 各種圧力容器溶接部の評価
- 鋳鋼品内部及び表面キズ等の評価
- 疲労等によるミクロクラック等の評価
- 現地調査

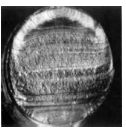
放射線透過試験

調査・化学分析

各種化学分析装置、電子顕微鏡、金属顕微鏡　他

素材の性質、破損原因、腐食要因　等

- 建築鉄骨溶接部の評価
- 鉄筋ガス溶接部の評価
- 各種圧力容器溶接部の評価
- 鋳鋼品内部及び表面キズ等の評価
- 疲労等によるミクロラック等の評価
- 現地調査



金属疲労調査

各種試験片加工

各種切削器、研磨機、溶接機、用途に応じた試験片の加工　他

- 引張試験片
- 曲げ試験片
- 衝撃試験片
- 硬さ試験片
- マクロ試験片
- その他

曲げ試験片

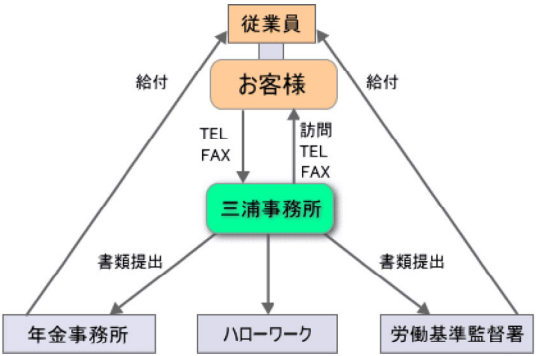
社会保険労務管理

当社の労務管理受託業務

- 社会保険・労働保険の事務手続き
- 労務管理相談・指導
- 給与計算
- 就業規則・退職金規定の作成
- 各種助成金受給指導
- 労働保険事務組合（東部労働福祉協会）の運営

お客様サービスの流れ

「あとは私たちが動きます」



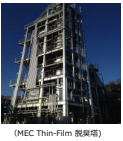
[社会保険労務管理関係・窓口]

電話	03-3685-5702
FAX	03-5609-1665
Email	syaro@miura21.co.jp

エンジニアリング技術

MEC Thin-Film 脱臭プロセス

Thin-Film 脱臭トレイ	接触効率が良く、少ない吹き込み蒸気量での脱臭を可能にする
熱回収装置	少量多品種で約７５%の節約、大量少品種で約８５%の節約を実現
真空装置	理論値に近い設計・製作をしている為、蒸気消費量が少ない（省エネブースター）



（MEC Thin-Film 脱臭塔）

MEC 精製プロセス

マイルドな脱臭	機械的シェアを掛けない為、油にダメージを与えない
良好な製品歩留まり	中和脱酸において濃度の薄いアルカリを使用する為、アルカリとの接触によって起きるケン化ロスが少なく、且つアルカリフーツ中への中性油損失が少ない為、遠心分離機方式に比べて良好な歩留まりが得られる
安定した作業環境	標準作業を設定後、運転は容易で製品のバラツキが無い
省エネルギー	遠心分離機を使用しない為、エネルギーの消費は少ない
容易な保守	遠心分離機を使用しない為、保守は容易である

（MEC 方式脱酸装置）

MEC 硬化プロセス

安全性の向上	反応槽に撹拌機等の回転部が無い為、安全性が大幅に向上
生産性の向上	気-液接触効率が高い為、反応速度が速く反応時間が従来の２分の１で完了し、結果として生産性が約２倍に向上する
高品質の製品	リアクター内の反応圧力を正確に制御することができ、選択水素添加および非選択水素添加の両方の場合でも、高品質の製品が得られる
一定な反応圧力	大容量から小容量まで幅広く、正確に測定できる水素流量計システムを使用している為、反応圧力は常の一定である

（MEC 方式硬化装置）

MEC ウィンタリングプロセス

良質の結晶	独自の結晶化プロセスと独自のろ過機（スーパーフィルター）で良質の結晶と良質の油脂が得られる
スーパーフィルターの特長	①コンパクトで省スペースが可能になる ②ろ過面積が広い ③ケーキの溶解機能がある ④自動運転が可能になる

（MEC 方式ウィンタリング装置）

MEC エステル交換プロセス

水洗水不要	水洗水を使用しないエステル交換プロセス

（MEC 方式エステル交換装置）

会社概要

社名

株式会社 三浦事務所

代表者

三浦　繁夫

本社所在地

〒136-0072
東京都江東区大島3-1-11
TEL. 03-3637-5961
FAX. 03-3637-9674

設立

1948年（昭和23年）9月9日

建設業者登録

東京都知事認可	特定建設業（機械器具設備工事業）	許可（特-2）第26374号
東京都知事認可	一般建設業（管工事業）	許可（般-2）第26374号

グループ関連団体

株式会社産学協同センター

〒136-0072	東京都江東区大島3-1-11
TEL	03-3685-5700
主な事業内容	ものづくりグループの中枢として、溶接技術・各種安全教育の普及を図る

一般社団法人東京都溶接協会

〒136-0072	東京都江東区大島3-1-11 産学協同センタービル２階
TEL	03-3685-5448
URL	https://www.jwes-1st.jp
主な事業内容	溶接関連各種講習会、溶接技能評価試験、金属材料試験

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会

〒136-0071	東京都江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館２階
TEL	03-3685-2141
URL	https://www.bcsa.or.jp
主な事業	労働安全衛生法に基づくボイラー、クレーンの検査・検定 労働安全衛生法に基づく安全衛生教育、その他、事業場の労働安全衛生水準の向上に寄与する事業

東部労働福祉協会

〒136-0072	東京都江東区大島3-1-11 産学協同センタービル２階
TEL	03-3685-5702
主な事業内容	労働保険事務組合の運営

機缶健康保険組合

〒136-0071	東京都江東区亀戸6-41-20
TEL	03-3685-7931
URL	http://www.kikankenpo.or.jp

アクセス

周辺地図

株式会社三浦事務所

本社

〒136-0072 東京都江東区大島3-1-11
TEL.03-3637-5961

アクセス

JR総武線・亀戸駅利用の場合

JR総武線亀戸駅改札口を出て、明治通りを南へ約10分。

都営地下鉄新宿線・西大島駅利用の場合

西大島駅A3出口を出て徒歩１分